



### ありがとうございました

▶黄色いワッペン (株)みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン(株)、明治安田生命保険(相)、第一生命保険(株)から黄色いワッペンが新入学児童数分寄贈されました。新入学児童の交通安全を願って、昭和40年にスタートし、今年で58年目を迎える事業です。ワッペンには、

5年3月まで有効の交通事故傷害保険が付けられています ▶交通安全啓発下敷き (公財)千葉県交通安全協会連合会 ▶ランドセルカバー 八千代交通安全協会 ▶防犯笛 日本マクドナルド(株) ▶サイクリフレクター コスモス交通安全協力会、(株)千葉興業銀行 ▶交通安全反射ストラップ 千葉トヨタ自動車(株)、ネットトヨタ千葉(株)、(株)トヨタレンタリース新千葉

### おめでとうございます(敬称略)

- 春の褒章【藍綬褒章】▶統計調査功績 地曳和代(勝田台南)
- 春の叙勲【瑞宝小綬章】▶総務省行政事務功労 佐藤知昭(八千代台北)▶財務行政事務功労 和栗秀昭(ゆりのき台)
- 【瑞宝双光章】▶議院速記功労 古賀桂子(八千代台北)▶気象業務功労 矢野良明(緑が丘)【瑞宝単光章】▶経済産業業務功労 富田有子(緑が丘)
- 危険業務従事者叙勲【瑞宝双光章】▶防衛功労 瀧岡澄雄(八千代台西)▶警察功労 政木喜義(八千代台南)、山田英俊(村上)
- 【瑞宝単光章】▶消防功労 山口幸治(島田台)

### 八千代少年少女合唱団45周年 ウクライナ支援コンサートに参加も

4月10日、八千代少年少女合唱団の創立45周年記念定期演奏会が市民会館で開催されました。今年は、昨年、一昨年と控えていた演劇の要素を含む振り付けつきの演目を披露。団員は歌いながら舞台上を移動したり、動きのあるダンスで観客たちを楽しませました。

45年間は「あつという間だった」という指揮者の長岡利香子先生は「歌いたくても歌えない人がいるこんな世の中で、たくさんの人に支えられて45周年を迎えられたことに感謝します。」と舞台上から

話しました。

八千代少年少女合唱団は、今月22日に市民会館で行われるチャリティー事業のウクライナ支援コンサートにも参加を予定。市の代表として歌声を響かせます。



▲立って歌うイメージがありますが、振り付けのついた演目はダンスをするなど、かなり動きがあります

### 福祉センターがみんなの居場所に

#### ほっこり大和田がオープン

5月1日、福祉センター1階に支会や市民団体などが協働で運営するコミュニティスペース「ほっこり大和田」がオープンしました。

ほっこりは、子どもからお年寄りまで誰もが利用できる「みんなの居場所」。おしゃべりをしたり勉強したりできるほか、日常生活の困りごとの相談もすることができます。サークルの催しや学習支援団体による学習指導も行っていく予定です。

ほっこの設置は米本に続いて2か所目で、ほっこり米本では相談をきっかけに、八千代青年会議所が高齢者の新型コロナワクチンのネット予約の支援を行ったこともあります。

ほっこりはみんなの居場所として、相談の場として、地域の人や団体をつなげ、地域課題の解決に取り組んでいきます。



▶オープニングセレモニーも開催されました

### 多世代の人が多種目の活動を気軽に 八千代みんなのBUKATSU

総合型地域スポーツクラブは、子どもから高齢者まで、さまざまなスポーツを愛好する人が、初心者から上級者まで、志向・レベルに合わせて参加できる、住民主体で運営されるスポーツ団体です。

「八千代みんなのBUKATSU」は、市内で3番目の総合型地域スポーツクラブとして4月からスタート。バスケットボール、バレーボール、バドミントン、テニス、フットサルなどの活動や子ども向けのスポーツ教室の開催もしています。

週に1回、阿蘇米本学園の体育館で活動するバスケットボールは、小学生から大人までが同じコートでプレー。上級者と初心者や小中学生が均等になるようチーム分けし、試合形式練習をしています。

小学5年生の女の子は「ブロックされちゃうことも多い

けど、ナイッシューとかケガをしないようにねと声かけしてくれるし、みんな優しく楽しい」とコメントしました。

代表理事の黒川太一さんはバスケットボールの社会人サークルの運営中、初心者や子ども、他種目の活動場所を求める声の高まりを感じたことがクラブ設立のきっかけと言います。「八千代みんなのBUKATSUは多世代の人が多種目の活動に気軽に参加できます。運営の大変さがありますが、会員の『楽しい』『ありがとう』が一番の喜びです。スポーツを通して明るく活気ある地域づくりをしていきたい」と黒川さんは話しました。



▲黒川さん(中央)とバスケットボールの参加者。クラブ全体では2歳から59歳まで、約80人の会員がいます

### 八千代歌壇

鶴岡 美代子選

紺青の空果てしなくアンデスの雪の連嶺今し機窓に

(八千代台北) 木村 哲夫

病む姉に青空見せんと障子練れば雀も並んで電線にいた

(八千代台東) 藤井 京子

瀬戸内の魚は旨いが口癖の根生いの叔父貴九十で逝けり

(大和田新田) 諏訪 俊一

尺取も天道虫も近頃見ず温暖化ゆえと学者は言うも

(大和田) 紺野 正勝

ガラス越しテレビのポリウム上げながら習志野原の落下

傘見つむ (八千代台北) 村田 一江

待ち針の先程の蓄冬に耐え寒の緩みに今朝梅の一輪

(勝田台) 浅岡 弘子

半休で名画見たくてかけつけた岩波ホールの閉館惜しむ

(下市場) 村越喜美子

合格の知らせ孫より来し夜の話をすみて熱燗うまし

(村上団地) 菅野 紀子

己の名忘れし夫と笑ひ合ふ夕餉のあとのころ寂しき

(八千代台南) 日野 佳子

選評 一首目、「今し」は「今まさに(見えてきた)」の意

味で、見えてきたのは南アメリカの西海岸に連なる大山脈のアンデスだ。真っ青な空と雪の連嶺の壮大な景観を、たった三十一音で表現できるのも、短歌の良さだ。二首目、介護時の優しい気遣いを汲んでか、雀までおまけのように並んでいる。三首目、「生え抜き」の意味の「根生い」の語が効果的。

### やちよ川柳 八千代川柳連盟選

新米パパ育児と家事の二刀流 萱田町 倉林おさむ

目が笑うマスクの顔が頭下げ ゆりのき台 石田 らく

同じ服出会って互い顔そむけ 村上 上 藤原 敏弘

人生に酔いたい酒が少し減り 村上 上 島村 呆眼

ウオーキング順路を変えて探検家 八千代台北 中村 たえ

ばかばかと気候も緩み気も緩む 村上団地 阿部ちえこ

ライバルに負けてにやりとやせ我慢 村上団地 本荘たみこ

スマホ普及家族団らん寂しけり 緑が丘 奈良 直美

古時計時をこつこつ喰いだめて 緑が丘 鈴木 照子

食レポが三度喰って美味さ見せ 八千代台東 平蔵 終

褒め言葉世辞に気付かず有頂天 勝田台 塩田 正男

**リサイクルガイド**  
消費生活センター 483-1151(代表)

◆受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。市内在住の人が対象です。企業・営利団体は利用できません。  
【ゆずって・無料】▼掃除機